



# 西の風

Vol. 10

平成30年1月10日発行

二宮町立二宮西中学校 学校便り

発行者 松本雅志

平成30年(2018年)が幕を開けました。元日は抜けるような青空で、正に「1年の計は元旦にあり」との言葉通りの1日でした。3学期は、1月9日に始まりましたが、ほとんどの生徒が8時20分過ぎには登校し、始業式も落ち着いた態度で話を聞くことができていました。冬休み中の大きな事件や事故の報告もなく、良い3学期のスタートを切ることができたかなと感じています。3年生はいよいよ受検(受験)に臨みます。健康な体で無事に乗り切ってくれることを祈っています。

## ◎「君たちはどう生きるか」

昨年の終業式に、平成29年に話題になった「君たちはどう生きるか」という本の紹介をしました。テレビをはじめとするメディアでも多く取り上げられたのでご存知の方もいらっしゃるかと思います。また、有名なアニメーション映画の宮崎駿監督が次回作を同名のタイトルで作るということから大きな話題となりました。

原作は吉野源三郎さんという方で、最初に出版されたのは今から80年も前になります。今、なぜこの本が注目されたのかについてはいろいろな考え方がありますが、80年前の日本は太平洋戦争に突入する前の大変不安定な時期であり、現在の予測不可能な世界情勢と同様であること、情報化や国際化の進展に伴い、今まで以上に自分の生き方を自分で探さなければならないことなどがベストセラーになった原因ではないでしょうか。

内容は、主人公の通称「コペル君」という15歳の少年が学校生活の中で、貧困やいじめ、暴力などの問題に直面し、友情や正義などについて悩みながら、成長していくという物語です。そこで、重要な役割を果たすのがコペル君の叔父さんのノートに記された様々なメッセージです。そのメッセージは「人間としてどのように生きるべきか」という永遠の課題について、ヒントを与えてくれます。

現在、校長室に1冊貸し出し用として用意してあります。(中学生でも読みやすい漫画版です) 読みたい方はどうぞ校長室までお越しください。



## ◎自分の進路に向けて

1月はいよいよ3年生が卒業後の進路に向けて、受検(受験)などに取り組む時期です。1月21日の私立高校の推薦試験に始まり、1月29日は公立高校の共通選抜出願となります。2月は私立高校の一般入試、公立高校の共通選抜入試など、立て続けに試験が行われます。

3年生については、昨年の夏休みより、自分の進路についてどのような希望を持っているのか、将来の夢や進みたい道はどのような事か、中学校では学習やその他の活動にどのように取り組んできたか、自分の長所はどのような点かなどについて校長面接を実施し、尋ねてきました。多くの3年生が、将来進みたい道を心に描きつつ、自分の進む道について自分なりの考えを持っているようでした。少し気になった点では、自分の考えを「暗記」し覚えた内容を「思い出す」ような受け答えをした人が見られたことです。

これからの社会では自分なりの考えを「相手に伝える」ことや、「臨機応変に対応すること」が求められます。普段の中学校生活においても、授業などで常に自分なりの考えを持ち、それを相手にわかりやすく伝える、表現力を身に付けて欲しいと思います。

